

平成30年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

1. 補助割合が2分の1を越える補助金

No.	所管部局	区分	補助金名	補助団体名	開始年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容			見直し状況（結果）	
						H28 決算	H29 決算	H30 決算	R元 予算	見直しの 方向性	1/2以下へ の見直し	見直しの内容	分類	左記の内容
1	子ども未来部 保健福祉部	国道等	社会福祉施設 産休等代替職員費 補助金	社会福祉法人等	H17	2,694 3,355	1,900 2,402	2,064 2,889	3,907 4,541	見直した うえで補 助を継続	—	・本事業の補助基準額の日額については、本市の給与改定や道の動向などを見据え、過去に見直しを行っているところである。最低賃金の引き上げを受けて、平成28年度から補助基準日額を見直すことにする。	現行の まま補 助を継 続	・現行のまま補助を継続したが、本市の給与改定や道の動向などを見据え、補助基準日額を適時見直しする。
2	保健福祉部	国道等	老人クラブ連合会 運営費補助金	函館市老人クラブ 連合会	S47	7,935 11,979	7,911 11,533	7,879 11,343	7,900 11,404	現行のま ま補助を 継続	—	—	現行の まま補 助を継 続	・全国的に老人クラブ会員数が減少している中、会員からの会費を貴重な運営費としている当該団体において、活動の停滞や機能の低下が懸念されることから、当該団体の安定した運営を図るため、現行のまま補助を継続した。
3	子ども未来部	国道等	地域組織活動費補 助金	各母親クラブ (24クラブ)	S49	3,828 5,905	3,829 5,666	4,320 5,883	4,000 5,563	現行のま ま補助を 継続	—	—	現行の まま補 助を継 続	・当該団体は、ほぼ本市からの補助金により運用されており、補助金の継続が無ければ今後の活動は非常に困難であることから、今後も経費の削減等に努めることとし、現行のまま補助を継続した。
4	保健福祉部	国道等	結核予防費補助金	私立学校10校 社会福祉施設18施 設	H17	504 756	574 861	563 845	768 1,152	その他	—	・国の制度の改正に合わせ見直しを検討する。	現行の まま補 助を継 続	・「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」第60条において、補助率が定められており、現行のまま補助を継続した。
5	市民部	要綱等	街路灯電灯料補助 金	各町会及び街路灯 会	S38	76,280 95,350	74,658 93,323	73,607 92,008	74,823 93,528	現行のま ま補助を 継続	—	—	現行の まま補 助を継 続	・地域防犯等のため、当面現行のまま補助を継続した。今後は、LED普及後に負担のあり方等を検討する。

平成30年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

1. 補助割合が2分の1を越える補助金

No.	所管部局	区分	補助金名	補助団体名	開始年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容			見直し状況（結果）	
						H28 決算	H29 決算	H30 決算	R元 予算	見直しの 方向性	1/2以下へ の見直し	見直しの内容	分類	左記の内容
6	市民部	要綱等	街路灯設置費補助金	各町会及び街路灯会	S 3 7	83,170 100,615	83,136 101,143	59,148 73,738	52,784 62,099	現行のまま補助を継続	—	—	現行のまま補助を継続	・LED灯の普及率を高めることで、電灯料の縮減や灯具の長寿命化につながり、市および管理団体の負担軽減に効果があることから、現行制度のまま補助を継続した。
7	保健福祉部	要綱等	在宅福祉ふれあい事業費補助金	(社)函館市社会福祉協議会	H 3	42,449 46,507	42,375 45,950	42,899 46,465	44,328 48,054	見直したうえで補助を継続	—	・必要な見直しや改善を図りながら、経費節減に取り組む。	現行のまま補助を継続	・地域における福祉活動の促進を図るうえで必要があることから、現行のまま補助を継続した。
8	子ども未来部	要綱等	配偶者等暴力被害者自立支援事業補助金	(特非)ウイメンズネット函館	H 2 3	2,000 2,653	1,979 2,474	2,000 2,516	2,000 2,516	見直したうえで補助を継続	—	・自主財源の確保に努めているものの、現段階において、安定した財源を得られていないため、補助割合を現行のままとする。	現行のまま補助を継続	・自主財源の確保に努めているものの、現段階において、安定した財源を得られていないことから、現行のまま補助を継続した。
9	経済部	要綱等	中心市街地事務所立地促進補助金	市外企業または個人	H 2 7	821 1,096	548 1,096	3,308 4,140	1,560 3,045	—	—	—	廃止	・利用実績が低調であり、新規学卒者の雇用につながっていないことから、新規申請を平成30年度末で廃止した。
10	都市建設部	要綱等	空家等活用促進補助金	建築物所有者	H 2 8	5,347 5,347	3,000 3,000	2,295 2,295	4,500 4,500	—	—	—	現行のまま補助を継続	・空家対策における主要施策であり、空家解消の促進に一定の効果があることを踏まえ、現行のまま補助を継続した。
11	教育委員会	要綱等	[南茅部]遠距離通学助成事業補助金	通学距離が ・4 km以上の児童 ・6 km以上の生徒	H 1 1	307 307	310 310	294 294	465 465	見直したうえで補助を継続	—	・南茅部地域の学校再編方針決定後、地域全体の公共交通のあり方を踏まえ、見直しの検討を進める。	現行のまま補助を継続	・公共交通機関やスクールバスの運行がない地域から、遠距離通学する児童生徒の安全確保への取り組みに対して、政策上一定の補助をする必要があることから、現行のまま補助を継続した。

平成30年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

1. 補助割合が2分の1を越える補助金

No.	所管部局	区分	補助金名	補助団体名	開始年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容			見直し状況（結果）	
						H28 決算	H29 決算	H30 決算	R元 予算	見直しの 方向性	1/2以下への 見直し	見直しの内容	分類	左記の内容
12	観光部	行政の 補完的団体	(一社) 函館国際 観光コンベンション 協会補助金	(一社) 函館国際観 光コンベンション 協会	S 1 0	34,400 50,481	34,400 53,283	34,400 50,668	34,400 52,112	見直した うえで補 助を継続	—	・会員の獲得、収益事業の充 実を促しながら、補助金の縮 減に努める。	現行の まま補助を継 続	・当該協会の運営にあたり、 主な自主財源である会費は、 景気等によって大きく左右さ れるものであり、近年会費収 入は減少している状況であ る。また、自主財源の確保に 有効である新たな収益事業の 実施については、取組みはし ているものの、十分な財源確 保にまでは至っていない状況 であることから、現行のまま 補助を継続した。
13	教育委員会	行政の 補完的団体	(一財) 函館市学 校給食会補助金	(一財) 函館市学校 給食会	S 5 8	12,974 13,196	13,516 13,922	16,116 16,116	16,402 16,502	見直した うえで補 助を継続	—	・学校給食会の法人化の検討 を深め、委託料や負担金とし ての支出など今後のあり方を 検討する。	見直し たうえで補助 を継続	・旧函館市学校給食会を解散 し、平成30年4月に（一財） 函館市学校給食会を設立し、 組織の見直しと責任体制の明 確化を図った。また、新団体 は給食物資を安定供給する という本市の学校教育上重要 な役割を担っていることから、 補助を継続した。
14	教育委員会	行政の 補完的団体	スケート場運営補 助金	(公財) 函館市文 化・スポーツ振興 財団	H 2	62,985 70,479	62,358 69,136	60,869 67,465	65,591 72,664	現行のま ま補助を 継続	—	・冬季のスポーツ振興に大き く寄与していることから、終 期までは現行制度とするが、 施設の老朽化に伴う設備更新 に多額の経費を要するため、 今後のあり方について検討を 進める。	廃止	・令和元年度をもって、当該 補助金を廃止し、以後本市が 事業主体となる。
15	子ども未来部	団体	函館市子ども会育 成連絡協議会補助 金	函館市子ども会育 成連絡協議会	S 3 9	1,200 1,525	1,200 1,403	1,144 1,324	1,200 1,373	見直した うえで補 助を継続	—	・団体に求めている事業の見 直し（事業参加者及び事業未 参加、子ども会未加入の家庭 等も含めたアンケート調査に よる市民ニーズの把握、会員 の増加を図る取り組み、各子 連の事業内容の把握等）を検 証するとともに、団体との協 議を続け、補助金の縮減及び 基準額の積算方法等を検討す る。	現行の まま補助を継 続	・団体に対し、事業の見直し を依頼するとともに、団体と の協議を続け、補助金額およ び基準額の積算方法を検討し ているが、結論には至ってい ないことから、現行のまま補 助を継続した。

平成30年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

1. 補助割合が2分の1を越える補助金

No.	所管部局	区分	補助金名	補助団体名	開始年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容			見直し状況（結果）	
						H28 決算	H29 決算	H30 決算	R元 予算	見直しの 方向性	1/2以下への 見直し	見直しの内容	分類	左記の内容
16	教育委員会	団体	函館市体育協会運営補助金	函館市体育協会	S 4 4	14,000 14,326	14,000 14,925	14,000 14,690	14,000 15,245	現行のまま補助を継続	—	—	現行のまま補助を継続	・補助金交付先団体の収支状況を再確認し、会費額の見直しや寄附を募るなど、事業実施に係る自主財源の確保に努めるとともに、支出経費の縮減に努めてはいるが、見直しの結論には至っていないことから、現行のまま補助を継続した。

平成30年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局	区分	補助金名	補助団体名	開始年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						H28 決算	H29 決算	H30 決算	R元 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
1	企画部	国道等	バス生活路線維持 費補助金	函館バス株式会 社	H13	28,638 213,587	28,955 214,323	25,516 192,348	25,516 192,348	その他	・公共交通を将来にわたって持続可能なものとするためには、運行の効率化や利便性向上による利用促進などの対策を講じることが喫緊の課題であり、今後の公共交通のあり方を検討するなかで、補助対象路線を見直し、補助金の縮減に努めていく。	見直したうえで補助を継続	・利用実態を考慮した減便や系統の廃止、国・道の補助金カットの対象となる路線競合の解消などにより、本市補助金の縮減が図られている。 ・今後においても、公共交通のあり方を検討するなかで、補助対象路線を見直し、補助金の縮減に努めていく。
2	保健福祉部	国道等	軽費老人ホーム運 営費補助金	社会福祉法人等	H17	133,553 432,664	133,711 403,497	139,844 402,311	143,411 421,638	見直したうえで補助を継続	・消費税引き上げによる施設運営経費への影響を調査したうえで、軽費老人ホーム利用料取扱基準の改正を検討する。改正に当たっては、入所者の利用料の見直しも併せて行う。	現行のまま補助を継続	・消費税引き上げによる施設運営経費への影響を踏まえ、軽費老人ホーム利用料取扱基準の改正を行う。改正に当たっては、入所者の利用料の見直しも併せて行うが、現行のまま補助を継続した。
3	子ども未来部	国道等	母子家庭等自立支 援給付金支給事業 費	個人	H16	33,617 33,617	29,190 29,190	15,897 15,897	22,572 22,572	現行のまま補助を継続	－	現行のまま補助を継続	・令和元年度に国の制度が一部改正され、ひとり親家庭の就業支援が一層強化されており、自立に向けての効果がさらに期待できることから、現行のまま補助を継続した。
4	経済部	国道等	函館市シルバー人 材センター補助金	(社)函館市シル バー人材セン ター	S55	12,888 347,899	12,266 347,068	14,236 337,720	13,836 333,203	現行のまま補助を継続	・高齢者等の雇用の安定等に関する法律に位置づけられる支援であり、国の基準に合わせて見直しを検討する。	現行のまま補助を継続	・高齢者等の雇用の安定等に関する法律に位置づけられる支援であることから、国の基準に合わせて補助しており、現行のまま補助を継続した。

平成30年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局	区分	補助金名	補助団体名	開始年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						H28 決算	H29 決算	H30 決算	R元 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
5	保健福祉部	条例等	心身障害者扶養共済制度加入者助成費	個人	S 4 8	1,710 1,710	1,409 1,409	1,222 1,222	1,409 1,409	現行のまま補助を継続	—	現行のまま補助を継続	・障がい者がいる世帯の経済的負担を軽減することで、共済制度の加入の継続が可能となり、保護者死亡時等は、障がい者が一定の年金額を受給することで、経済的困窮に陥ることを未然に防ぎ、障がい者の将来に安心と保障を与えていることから、現行のまま補助を継続した。
6	農林水産部	条例等	漁業近代化資金利子補給費	北信連各漁業協同組合（5組合）	S 4 5	828 87,264	185 33,044	177 34,948	318 64,816	現行のまま補助を継続	—	現行のまま補助を継続	・高齢化に伴う廃業者の増加や後継者不足により漁業者数の減少に歯止めがかからない状況の中、漁業経営をより効率的に行っていくためには、施設等の近代化は必須であることから、現行のまま補助を継続した。
7	企画部	要綱等	国際交流事業活動補助金	活動団体	H 3	1,273 4,511	1,650 4,511	1,620 9,729	1,880 6,130	現行のまま補助を継続	—	見直したうえで補助を継続	・平成29年度に要綱・要綱運用方針を改正し、旅費・滞在費・交流経費に係る補助対象経費を見直した。
8	保健福祉部	要綱等	福祉のまちづくり施設整備費補助金	各個人等	H 1 5	0 0	500 6,804	980 2,390	1,000 2,000	その他	・平成25年度から補助対象を拡大する制度改正を行い、市内公共的施設の一層のバリアフリー化を促進に努めた。	現行のまま補助を継続	・引き続き市内公共的施設の一層のバリアフリー化の促進に努めることから、現行のまま補助を継続した。

平成30年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局	区分	補助金名	補助団体名	開始年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						H28 決算	H29 決算	H30 決算	R元 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
9	保健福祉部	要綱等	公衆浴場設備整備 事業補助金	市内公衆浴場の 各経営者	H 8	760 2,439	0 0	144 1,026	0 0	その他	・本補助制度は、北海道との 協調補助制度であること から、道の制度に変更が あった場合には速やかに見 直しを行うとともに、今後 も、協調補助制度として維 持していく。	現行の まま補 助を継 続	・施設・設備の老朽化を要 因とした浴場の廃止がある ことから、「確保法」に基 づく経費の一部助成により 経営の安定を図り、市民の 普通浴場の利用機会を確保 することは必要と考えるこ とから、現行のまま補助を 継続した。
10	保健福祉部	要綱等	二次輪番病院運営 費補助金	市内二次救急病 院（11病院）	H 2 0	49,713 317,627	49,806 342,721	49,946 338,812	50,500 345,920	現行のま ま補助を 継続	—	現行の まま補 助を継 続	・休日および夜間の重症患 者に対する救急医療体制を 維持するため、現行のまま 補助を継続した。
11	環境部	要綱等	合併処理浄化槽設 置整備補助金	各個人	H 8	8,771 8,771	16,632 16,632	18,200 18,200	17,535 17,535	現行のま ま補助を 継続	・平成28年度に見直しを行 い、国の基準額に国の交付 金額（1/3）を上乗せし た額を補助限度額としてい る。今後も国の基準額や道 内主要都市の状況を勘案 し、見直しを検討する。	現行の まま補 助を継 続	・現行のまま補助を継続し たが、平成31年2月に国の 補助制度の見直しがあった ことから、令和2年度から の実施に向け検討を行う。
12	経済部	要綱等	労働福祉事業補助 金	全労連・函館地 方労働組合会議	S 3 4	1,032 2,241	1,032 2,176	1,032 2,261	1,032 2,510	現行のま ま補助を 継続	—	現行の まま補 助を継 続	・必要に応じて弁護士によ る法律相談を行う等、多岐 にわたる相談に対応し、一 定の効果をあげているた め、現行のまま補助を継続 した。
13	経済部	要綱等	労働福祉事業補助 金	連合北海道 函館地区連合会	S 3 4	3,313 7,526	3,313 7,558	3,313 7,228	3,313 7,700	現行のま ま補助を 継続	—	現行の まま補 助を継 続	・必要に応じて弁護士によ る法律相談を行う等、多岐 にわたる相談に対応し、一 定の効果をあげているた め、現行のまま補助を継続 した。

平成30年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局	区分	補助金名	補助団体名	開始年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						H28 決算	H29 決算	H30 決算	R元 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
14	経済部	要綱等	中小企業認定職業 訓練補助金	(訓)函館総合建 設訓練協会	S40	160 9,276	184 8,397	200 9,417	200 10,416	現行のま ま補助を 継続	—	現行の まま補 助を継 続	・中小企業の人材育成のため、現行のまま補助を継続した。
15	農林水産部	要綱等	漁業資格取得費補 助金	戸井漁業協同組 合ほか2組合	H17	232 778	161 506	150 577	450 1,819	現行のま ま補助を 継続	—	現行の まま補 助を継 続	・高齢化に伴う廃業者の増加や後継者不足により漁業者数の減少に歯止めがかからない状況の中、漁業への就業促進および資質向上を図るため、現行のまま補助を継続した。
16	経済部	条例等 (要綱等)	小規模事業経営近 代化促進事業補助 金 〔函館商工会議 所〕	函館商工会議所 (中小企業相談 所)	S35	14,000 68,917	14,000 67,643	14,000 67,519	14,000 68,600	現行のま ま補助を 継続	—	現行の まま補 助を継 続	・小規模事業者の経営基盤の充実のため、現行のまま補助を継続した。
17	経済部	条例等 (要綱等)	小規模事業経営近 代化促進事業補助 金 〔函館市亀田商工 会〕	函館市亀田商工 会	S35	5,000 66,601	5,000 59,521	5,000 61,007	5,000 60,364	現行のま ま補助を 継続	—	現行の まま補 助を継 続	・小規模事業者の経営基盤の充実のため、現行のまま補助を継続した。
18	経済部	条例等 (要綱等)	小規模事業経営近 代化促進事業補助 金 〔函館東商工会〕	函館東商工会	H18	12,000 54,895	12,000 55,172	10,000 58,454	10,000 51,031	見直した うえで補 助を継続	・現在、要綱の基準額を超える補助金を支出していることから、段階的に引き下げているが、これ以上の引き下げは厳しい状況であるため、団体の運営状況を勘案した上で、補助金額の算定方法について検討する。	見直し たうえ で補助 を継続	・平成30年度に補助金額を見直したが、要綱の基準額を超える補助金を支出している。今後においては、東商工会の事務事業の見直しは限界に来ており、さらに引き上げていくのは厳しい状況であるため、団体の運営状況を勘案した補助金額について検討を進めている。

平成30年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局	区分	補助金名	補助団体名	開始年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						H28 決算	H29 決算	H30 決算	R元 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
19	都市建設部	要綱等	住生活環境向上事業補助金	(一財)函館市住宅都市施設公社	H24	3,564 7,183	3,564 8,502	3,564 8,619	3,529 9,215	現行のまま補助を継続	—	見直したうえで補助を継続	・平成30年度に補助対象経費の見直しを図り、令和元年度においては、前年度より35千円の補助金を縮減した。
20	土木部	要綱等	一般財団法人函館市住宅都市施設公社緑化推進事業補助金	(一財)函館市住宅都市施設公社	H3	7,115 7,115	7,115 7,115	7,115 7,115	7,044 7,044	現行のまま補助を継続	—	見直したうえで補助を継続	・平成30年度に補助対象経費の見直しを図り、令和元年度においては、前年度より71千円の補助金を縮減した。
21	子ども未来部	要綱等	函館大学図書館図書整備費補助金	(学)野又学園	S43	1,800 4,765	1,800 4,735	1,800 4,065	1,800 4,065	見直したうえで補助を継続	・総事業費に対する市の補助金割合が、年々上昇していることから、割合が45%を超えた段階で、補助金の減額に向けた協議を実施する。	現行のまま補助を継続	・今後は、教育条件の維持向上を図るため補助を継続していくが、法人の自主性を高める要請をしながら、市補助率が45%を超えた段階で減額に向けて検討していくが、現時点では、現行のまま補助を継続した。
22	教育委員会	要綱等	国指定文化財管理費補助金	(宗)函館ハリストス正教会ほか3団体	H2	198 402	202 409	169 343	176 358	現行のまま補助を継続	—	現行のまま補助を継続	・重要文化財の所有者は、消防用設備の設置と有資格者による設備点検が義務づけられており、その維持管理の万全を期するためにも必要なことから、現行のまま補助を継続した。
23	教育委員会	要綱等	スポーツ合宿誘致補助金	市内に宿泊を伴うスポーツ合宿を行う団体	H21	3,447 39,580	2,844 32,120	4,000 33,198	4,000 40,000	現行のまま補助を継続	—	現行のまま補助を継続	・合宿誘致は、市の施策の一つとして位置付けられており、本市スポーツの振興を図るうえで補助する必要があることから、現行のまま補助を継続した。

平成30年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局	区分	補助金名	補助団体名	開始年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						H28 決算	H29 決算	H30 決算	R元 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
24	教育委員会	要綱等	指導者派遣事業補助金	教育委員会要請により研修会等に参加する者	H5	87 174	200 413	100 222	200 400	現行のまま補助を継続	—	現行のまま補助を継続	・地域のスポーツ・レクリエーションの普及・振興と競技力の向上のために、補助することが必要なことから、現行のまま補助を継続した。
25	教育委員会	要綱等	指導者養成事業補助金	スポーツ指導員等の資格を有する者	H5	131 262	298 614	278 557	550 1,100	現行のまま補助を継続	—	現行のまま補助を継続	・地域のスポーツ・レクリエーションの普及・振興と競技力の向上のために、補助することが必要なことから、現行のまま補助を継続した。
26	競輪事業部	要綱等	自転車競技普及・振興事業補助金	(一財)日本競輪選手会北海道支部	H28	1,000 8,676	1,000 3,826	1,000 3,770	1,000 3,900	見直したうえで補助を継続	・平成28年度に補助金交付要綱を制定・施行し、運営費補助から事業費補助への見直しを行った。	見直したうえで補助を継続	・平成28年度に補助金交付要綱を制定・施行し、運営費補助から事業費補助への見直しを行った。
27	企画部	奨励的	ロシア極東連邦総合大学函館校支援補助金	(学)函館国際学園	H10	30,000 66,298	30,000 66,481	30,000 68,214	30,000 69,990	見直したうえで補助を継続	・近年の入学者数や学校運営の状況に法人の経営努力がみられることから、引き続き、経営の健全化を推進するために必要な助言等を行っていくほか、支出の目的、根拠を明確化するための交付要綱の制定を検討する。	見直したうえで補助を継続	・平成29年度に支出の目的や根拠を明確化するため、交付要綱を制定した。
28	子ども未来部	奨励的	函館豆記者交歓会補助金	函館豆記者交歓会	S53	300 3,668	300 3,605	300 3,279	300 3,131	見直したうえで補助を継続	・収支状況を再確認し、補助金の縮減に努めるとともに、積算基準額を明確にする。	見直したうえで補助を継続	・補助金額を定額から、上限を設けた上で、児童の延べ参加者数に応じた額に、令和元年度から見直した。

平成30年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局	区分	補助金名	補助団体名	開始年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						H28 決算	H29 決算	H30 決算	R元 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
29	保健福祉部	奨励的	障がい者・児歯科 診療事業運営費補助 金	函館歯科医師会	H15	7,623 14,001	7,623 15,350	7,623 15,749	7,623 16,492	現行のま ま補助を 継続	—	現行の まま補 助を継 続	・障がい者・児の健康の保 持のために必要な事業であ り、補助金交付先事業の収 支状況を再確認した結果、 補助金を縮減した場合、事 業を継続することが難しく なるため、現行のまま補助 を継続した。
30	保健福祉部	奨励的	休日救急歯科診療 補助金	函館歯科医師会	S58	1,584 10,416	1,584 9,578	1,584 9,668	1,584 9,334	見直し たうえで 補助を 継続	・補助金交付事業の収支状 況を勘案し、補助金の縮減 に努めるとともに、積算基 準額を明確にする。	現行の まま補 助を継 続	・市民の健康の保持のため に必要な事業であり、補助 金交付先事業の収支状況を 再確認した結果、補助金を 縮減した場合、事業を継続 することが難しくなるた め、現行のまま継続した。
31	農林水産部	奨励的	漁業共済加入促進 補助金	各漁業協同組合 (5組合)	S37	341 5,416	377 5,578	361 4,986	327 5,092	現行のま ま補助を 継続	・海洋環境の変化や台風に よる自然災害など、本市の 漁業者の8割が従事する採 藻漁業の漁獲量に大きな影 響を与えるリスクに対して は、国が制度設計する当該 共済制度への加入が有効で あるため、現行どおりとし た。	現行の まま補 助を継 続	・海洋資源の減少等の異常 な事象、または自然災害等 の事故により受ける損失を 補填することができる当該 共済制度への加入促進は、 漁業者の漁業再生産の阻害 の防止および着業資金の確 保による漁業経営の安定に 資することができるため、 現行のまま補助を継続し た。
32	教育委員会	奨励的	七重浜海水浴場開 設事業補助金	七重浜さざなみ 会	S53	500 1,621	500 1,835	500 2,040	500 1,956	現行のま ま補助を 継続	—	現行の まま補 助を継 続	・当海水浴場は、本市の児 童生徒や一般市民が多数利 用しており、安心・安全な 海水浴場として水難事故の 防止に効果があることか ら、現行のまま補助を継続 した。また、補助対象額の 見直しについては、今後検 討する。

平成30年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局	区分	補助金名	補助団体名	開始年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						H28 決算	H29 決算	H30 決算	R元 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
33	保健福祉部	団体	函館市連合遺族会補助金	函館市連合遺族会	S 2 7	575 1,309	575 1,238	575 1,171	575 1,156	現行のまま補助を継続	-	現行のまま補助を継続	・主たる収入が会員からの会費であるが、会員の高齢化に伴い、会員数が減少しているうえ、大半が年金生活者となっていることから、会費を増額することができず、行政からの補助金に頼らざるを得ない状況であるため、現行のまま補助を継続した。
34	保健福祉部	団体	函館地区保護司会補助金	函館地区保護司会	S 3 0	853 7,636	853 8,214	853 7,836	853 7,801	現行のまま補助を継続	・当事業の収入は、国からの実費弁償金以外は、保護司からの会費や市の補助金等に頼らざるを得ないことから、現行のまま補助を継続するが、今後についても、補助金の減額に向け、会員増員の取り組みや、事務経費等の縮減に一層努めるよう指導を行っていく。	現行のまま補助を継続	・団体の収支状況を再確認した結果、補助金額が適正であると認められたため、現行のまま補助を継続した。
35	保健福祉部	団体	函館市民生児童委員連合会補助金	函館市民生児童委員連合会	S 4 8	4,612 17,353	4,612 19,877	4,890 18,422	4,890 18,292	見直したうえで補助を継続	・道内および道外の視察研修を毎年行っているが、隔年実施にするなどの見直しについて団体と協議していく。	現行のまま補助を継続	・団体の収支状況を再確認した結果、補助金額が適正であると認められたため、現行のまま補助を継続した。
36	保健福祉部	団体	函館市身体障害者福祉団体連合会補助金	(一社)函館市身体障害者福祉団体連合会	S 2 9	3,000 10,117	3,000 9,573	3,000 10,023	3,000 9,897	見直したうえで補助を継続	・補助金交付先団体の収支状況を再確認し、補助金の縮減に努めるとともに、全庁的な整理の中で、積算基準の設定について検討する。	現行のまま補助を継続	・団体の収支状況を再確認した結果、補助金額が適正であると認められ、活動内容が、身体障害者の社会参加や自立の促進を図る目的に合致していることから、現行のまま補助を継続した。

平成30年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局	区分	補助金名	補助団体名	開始年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						H28 決算	H29 決算	H30 決算	R元 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
37	保健福祉部	団体	函館視覚障害者図書館補助金	函館視覚障害者図書館	S 4 2	352 3,526	352 3,576	352 3,461	352 3,359	見直したうえで補助を継続	・補助金交付先団体の収支状況を再確認し、補助金の縮減に努めるとともに、全庁的な整理の中で、積算基準の設定について検討する。	現行のまま補助を継続	・団体の収支状況を再確認した結果、補助金額が適正であると認められ、視覚障がい者の生活、教養、文化の向上が図られ、視覚障がい者のための福祉の増進に寄与していると認められたため、現行のまま補助を継続した。
38	保健福祉部	団体	道南銀鈴会運営費補助金	道南銀鈴会	S 5 9	50 760	50 760	50 760	50 760	見直したうえで補助を継続	・補助金交付先団体の収支状況を再確認し、補助金の縮減に努めるとともに、全庁的な整理の中で、積算基準の設定について検討する。	現行のまま補助を継続	・団体の収支状況を再確認した結果、補助金額が適正であると認められ、活動内容が、発声機能を喪失した障がい者の社会復帰の推進を図る目的に合致していることを確認したことから、現行のまま補助を継続した。
39	保健福祉部	団体	函館手をつなぐ親の会運営費補助金	函館手をつなぐ親の会	S 4 2	440 1,289	440 1,309	440 1,288	440 1,146	見直したうえで補助を継続	・補助金交付先団体の収支状況を再確認し、補助金の縮減に努めるとともに、全庁的な整理の中で、積算基準の設定について検討する。	現行のまま補助を継続	・団体の収支状況を再確認した結果、補助金額が適正であると認められ、知的障がい児・者および家族を守り、その福祉の増進を図り、社会を明るくすることに寄与していると認められたため、現行のまま補助を継続した。
40	保健福祉部	団体	函館おもちゃライブラリー設備費補助金	函館おもちゃライブラリー運営委員会	S 6 0	100 530	100 570	100 560	100 560	見直したうえで補助を継続	・補助金交付先団体の収支状況を再確認し、補助金の縮減に努めるとともに、全庁的な整理の中で、積算基準の設定について検討する。	現行のまま補助を継続	・団体の収支状況を再確認した結果、補助金額が適正であると認められ、おもちゃ遊びを通じて心身に障がいのある子どもの機能回復と発達が促進されるとともに、健常児との交流により、児童の健全な成長が促され、また、子育て支援に寄与していると認められたため、現行のまま補助を継続した。

平成30年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局	区分	補助金名	補助団体名	開始年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						H28 決算	H29 決算	H30 決算	R元 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
41	保健福祉部	団体	函館精神障害者家族会愛泉会補助金	函館精神障害者家族会愛泉会	H元	50 323	50 346	50 378	50 339	見直したうえで補助を継続	・積算基準が定められていないため、全庁的な均衡を元に、補助要綱の作成に向け検討する。	現行のまま補助を継続	・団体の収支状況を再確認した結果、補助金額が適正であると認められ、補助の廃止・減額等をした場合、団体が運営を継続することは難しくなるため、現行のまま補助を継続した。
42	保健福祉部	団体	函館地方精神保健協会補助金	函館地方精神保健協会	S 4 2	50 496	50 580	50 504	50 501	見直したうえで補助を継続	・積算基準が定められていないため、全庁的な均衡を元に、補助要綱の作成に向け検討する。	現行のまま補助を継続	・団体の収支状況を再確認した結果、補助金額が適正であると認められ、補助の廃止・減額等をした場合、団体が運営を継続することは難しくなるため、現行のまま補助を継続した。
43	保健福祉部	団体	函館市医師会看護専門学校運営費補助金	函館市医師会	S 4 9	4,500 215,980	3,825 198,307	1,575 148,378		見直したうえで補助を継続	・当該看護専門学校の准看護師課程は、平成30年度をもって廃止され、正看護師課程3年制に移行する計画にあることから、当該補助金についても、課程数(学年数)に応じた段階的な削減を行うこととしたい。また、終期到来時には補助継続の是非を含めた検討を行う。	廃止	・平成30年度に当該看護専門学校が廃校となることから、令和元年度に廃止した。
44	保健福祉部	団体	函館市認知症の人を支える会運営費補助金	函館市認知症の人を支える会	H 5	100 1,096	100 1,034	100 974	100 894	見直したうえで補助を継続	・具体的な積算基準が定められていないため、全庁的な整理の中で、補助要綱の作成および積算基準の設定について検討する。	現行のまま補助を継続	・認知症高齢者やその家族などへの支援と福祉向上のために必要な団体であり、補助金交付先事業の収支状況を再確認した結果、補助金を縮減した場合、事業を継続することが難しくなるため、現行のまま補助を継続した。

平成30年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局	区分	補助金名	補助団体名	開始年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						H28 決算	H29 決算	H30 決算	R元 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
45	保健福祉部	団体	北海道難病連補助金	(一財)北海道難病連	S 5 3	280 52,828	270 53,228	270 38,495	260 36,037	見直したうえで補助を継続	・人口により補助金額を積算しているため、一定期間ごとに見直すこととする。	見直したうえで補助を継続	・人口規模の縮小のため、平成29年度に27万円、令和元年度に26万円に見直した。
46	保健福祉部	団体	函館食品衛生協会運営費補助金	函館食品衛生協会	H 1 2	300 9,412	300 8,723	300 9,151	300 9,086	見直したうえで補助を継続	・補助金交付先団体の収支状況を再確認し、補助金に係る方向性を検討・協議していくこととする。	見直したうえで補助を継続	・積算内訳が不明なため、毎年度、財務状況を精査し、経費の縮減に努めている。他都市でも積算基準が決められていないので、今後、他の補助金を参考に検討、協議する。
47	環境部	団体	函館の街をきれいにする市民運動協議会補助金	函館の街をきれいにする市民運動協議会	H 1 8	300 1,513	300 1,349	300 1,488	297 1,386	見直したうえで補助を継続	・これまでも見直しをしてきた補助金であるが、平成27年度において積算基準を明確にしたところであり、平成28年度以降、補助金交付先団体の収支状況を再確認し、適正な補助金交付に努めることとする。	見直したうえで補助を継続	・平成28年度に見直しをした補助金であるが、補助金交付先団体の収支状況を勘案し、令和元年度に金額を見直した。
48	経済部	団体	渡島地方技能訓練協会補助金	渡島地方技能訓練協会	S 4 9	170 2,511	170 2,549	170 2,606	170 2,590	現行のまま補助を継続	・企業訪問による技能検定受検や職種別講習会の実施勧奨等により、受検者数等は計画を下回ったが、講習会参加者はほぼ計画どおり達成するなど、技能労働者の技能向上に寄与した。	現行のまま補助を継続	・質の高い技能労働者の育成に一定の成果を上げており、現行のまま補助を継続した。
49	経済部	団体	北海道中小企業団体中央会道南支部補助金	北海道中小企業団体中央会道南支部	S 3 2	800 3,237	800 3,330	800 3,819	800 3,887	現行のまま補助を継続	・専任職員のみめ細かな指導により、中小企業団体の意識改革やの経営基盤の強化が図られており、さらに、当該団体の協力により組合が設立されるなど、十分効果が認められると判断する。	現行のまま補助を継続	・当該補助金は、市内小規模事業者の経営基盤の充実を図るための事業に要する経費に対する補助であり、地域経済の活性化に大きく寄与するものであることから、現行のまま補助を継続した。

平成30年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局	区分	補助金名	補助団体名	開始年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						H28 決算	H29 決算	H30 決算	R元 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
50	教育委員会	団体	教育研究活動推進補助金	函館市教育研究会連絡協議会	S 4 7	700 2,304	500 2,116	450 1,923	450 2,016	見直したうえで補助を継続	・補助金交付先団体の収支状況を再確認し、補助金の縮減を図った。今後も、引き続き見直しを図っていく。	見直したうえで補助を継続	・補助金交付団体の収支状況を確認し、平成30年度に補助金の縮減を図った。今後も、補助金交付先団体の収支状況を確認しながら、補助金の縮減に向け検討を進める。
51	子ども未来部	団体	函館私学振興協議会補助金	函館私学振興協議会	S 4 8	700 2,247	700 2,092	700 2,077	700 2,077	見直したうえで補助を継続	・子ども・子育て新制度に移行した幼稚園について私立学校運営助成費補助金の補助対象外となったことに伴い、協議会においては、幼稚園を加盟校に含めておくべきかどうかの検討に入ったことから、その結果が出次第、加盟校数と事業実施内容を踏まえ、補助金額の見直しを行う。	現行のまま補助を継続	・本市の教育の質向上のため、補助を現行のまま継続した。今後は、団体の自主性を高める要請をしながら、市補助率が45%を超えた段階で減額に向けて検討していく。
52	子ども未来部	団体	北海道私立専修学校各種学校連合会函館支部補助金	北海道私立専修学校各種学校連合会函館支部	S 4 3	200 470	200 506	200 516	200 561	見直したうえで補助を継続	・事業費に占める市の補助率が、45%を超えた段階で、補助金の減額に向けた協議に入ることとする。	現行のまま補助を継続	・本市の教育の質向上のため、補助を現行のまま継続した。今後は、団体の自主性を高める要請をしながら、市補助率が45%を超えた段階で減額に向けて検討していく。
53	教育委員会	団体	函館市PTA連合会補助金	函館市PTA連合会	S 3 7	1,204 4,901	1,204 4,703	1,204 4,594	1,204 4,530	見直したうえで補助を継続	・平成24年度、26年度および28年度に見直しをした補助金であるが、補助金交付先団体の収支状況を再確認および補助対象経費の見直しを図り、団体の自立・補助金の圧縮を図る。	見直したうえで補助を継続	・事業内容や収支状況等を精査し、平成28年度に見直した。

平成30年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局	区分	補助金名	補助団体名	開始年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						H28 決算	H29 決算	H30 決算	R元 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
54	教育委員会	団体	函館市文化団体協議会補助金	函館市文化団体協議会	S 3 9	1,800 6,954	1,800 6,978	1,800 7,377	1,800 6,827	見直したうえで補助を継続	・補助金交付先団体の収支状況の再確認および補助対象経費の見直しを図り、団体の自立・補助金の圧縮を図る。	現行のまま補助を継続	・事業収入や協賛金等、自主財源の確保に努めており、また、函館市唯一の文化団体の連合体として、様々な文化団体を統合した事業展開を期待できることから、団体の円滑な経営を図るため、補助対象経費の見直し等を検討したうえで補助を継続する。
55	教育委員会	団体	函館ユネスコ協会補助金	函館ユネスコ協会	S 5 4	40 300	40 400	40 350	40 472	見直したうえで補助を継続	・平成24年度、平成26年度および平成28年度に見直しをした補助金であるが、補助金交付先団体の収支状況を再確認および補助対象経費の見直しを図り、団体の自立・補助金の圧縮を図る。	見直したうえで補助を継続	・事業内容や収支状況等を精査し、平成28年度に見直した。
56	教育委員会	団体	郷土芸能函館巴太鼓振興会補助金	郷土芸能函館巴太鼓振興会	H 2	405 2,189	390 2,891	390 2,026	390 2,400	見直したうえで補助を継続	・平成24年度および平成26年度に見直しをした補助金であるが、補助金交付先団体の収支状況を再確認および補助対象経費の見直しを図り、団体の自立・補助金の圧縮を図る。	見直したうえで補助を継続	・事業内容や収支状況等を精査し、平成29年度に見直した。
57	教育委員会	団体	函館大洋倶楽部運営補助金	函館大洋倶楽部	S 2 9	900 2,361	900 2,152	900 2,093	900 4,578	見直したうえで補助を継続	・補助金交付先団体の収支状況を再確認し、補助対象経費の見直しを図るなど、適正な補助金額の設定について検討する。	現行のまま補助を継続	・運営経費の節減に努めるとともに、後援会を組織し賛助金を集めているが、補助金なしではクラブを維持することは困難であることから、現行のまま補助を継続する。今後は、補助対象額の見直し等の検討を実施する。

平成30年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局	区分	補助金名	補助団体名	開始年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						H28 決算	H29 決算	H30 決算	R元 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
58	教育委員会	団体	函館市スポーツ少年団運営補助金	函館市スポーツ少年団	S 4 3	300 2,317	300 2,254	300 2,193	300 2,191	現行のまま補助を継続	—	現行のまま補助を継続	・市補助金以外の他の助成金を活用するなど、自主財源の確保に努めているが、依然として補助金交付先団体の運営状況は厳しいことから、現行のまま補助を継続する。今後は、補助対象額の見直し等の検討を実施する。
59	教育委員会	団体	大船南部神楽保存会補助金	大船南部神楽保存会	H 1 7	50 136	50 126	50 126	50 126	現行のまま補助を継続	—	現行のまま補助を継続	・地域に伝承されていた神楽を復活させようと精力的に活動しており、その公開や伝承活動等を支援する必要があることから、現行のまま補助を継続する。今後は、経費の縮減や自主財源確保について助言・指導を行っていく。
60	港湾空港部	団体	函館港湾振興会補助金	函館港湾振興会	S 4 1	140 1,122	140 1,112	140 958	140 960	見直したうえで補助を継続	・既に事業の節減を行っているが、積算内訳や積算基準については、再度、経費が適正であるかなどの観点から精査し、適正な補助額を算出する。	現行のまま補助を継続	・適宜、事業内容を見直し、適切な事業の実施に努めているところではあるが、現行のまま補助を継続する、今後は、事業内容や積算内訳について、経費が適正であるかなどの観点から精査し、適正な補助額を算出する。
61	港湾空港部	団体	海の日を祝う会補助金	海の日を祝う会	H 8	100 1,059	100 1,045	100 1,040	100 1,010	見直したうえで補助を継続	・既に事業の見直しを行っているが、積算内訳や積算基準については、再度、経費が適正であるかなどの観点から精査し、適正な補助額を算出するほか、他の港湾関連団体との合併の可能性などについても検討を行う。	現行のまま補助を継続	・従前より事業の見直しを行っているところではあるが、現行のまま補助を継続する。事業内容や積算内訳については、再度、経費が適正であるかなどの観点から精査し、適正な補助額を算出する。

平成30年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局	区分	補助金名	補助団体名	開始年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						H28 決算	H29 決算	H30 決算	R元 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
62	港湾空港部	団体	函館港湾福利厚生会館運営費補助金	函館港湾福利厚生会館運営委員会	S 4 7	180 9,437	180 9,437	180 9,208	180 9,198	見直したうえで補助を継続	・終期到来により補助金額について団体と協議を行い、事業内容や収支状況を確認のうえ、平成28年度から見直しを行い減額することとした。なお、今後においても、事業内容の精査などにより、見直しを検討する。	現行のまま補助を継続	・現行のまま補助を継続するが、引き続き、今後においても、事業内容の精査などにより見直しを検討する。
63	観光部	まつり	湯の川温泉花火大会開催補助金	湯の川温泉花火大会実行委員会	S 4 8	1,500 9,962	1,500 10,333	1,500 10,074	1,500 10,420	見直したうえで補助を継続	・今後、補助事業の対象経費を精査するなどとし、必要に応じて補助金額を検討する。	現行のまま補助を継続	・自主財源である協賛金については、全体事業費の7割程度を維持するなど、財源確保に努めている。今後も団体に対してより一層の自助努力を促すこととするが、事業効果等を鑑み、現行のまま補助を継続した。
64	観光部	まつり	函館港イルミネーション映画祭開催補助金	函館港イルミネーション映画祭実行委員会	H 1 2	2,000 6,639	2,000 6,333	2,000 6,485	2,000 6,970	見直したうえで補助を継続	・今後、補助事業の対象経費を精査するなどとし、必要に応じて補助金額を検討する。	現行のまま補助を継続	・自主財源である協賛金や広告収入などの安定確保に努めている。今後も団体に対してより一層の自助努力を促すこととするが、事業効果等を鑑み、現在のまま補助を継続した。
65	観光部	まつり	五稜星の夢開催補助金	五稜星の夢実行委員会	H 1 2	1,000 7,407	1,000 8,190	1,000 7,044	1,800 10,020	見直したうえで補助を継続	・今後、補助事業の対象経費を精査するなどとし、必要に応じて補助金額を検討する。	現行のまま補助を継続	・夏季に比べて冬季の観光入込客数が減少することが観光面での課題となっている本市において、当該イベントは市民主体の冬季イベントとして広く定着しており、市としても冬季観光振興策の一環として補助金を交付しているものである。今後も団体に対して、自主財源の確保に向けたより一層の自助努力を促すものであるが、冬季観光誘客の促進に向けて、必要に応じ補助金額を検討するが、現行のまま補助を継続した。

平成30年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局	区分	補助金名	補助団体名	開始年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						H28 決算	H29 決算	H30 決算	R元 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
66	教育委員会	まつり	北海道立函館美術館特別展開催補助金	北海道立函館美術館特別展実行委員会	S 6 1	1,350 25,493	1,215 17,672	1,215 21,180	1,215 23,075	見直したうえで補助を継続	・イベントの収支状況を再確認および補助対象経費の見直しを図り、団体の自立・補助金の圧縮を図る。	見直したうえで補助を継続	・事業内容や収支状況等を精査し、平成29年度に見直した。

平成30年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

3. 1, 2以外の事業

No.	所管部局	区分	補助金名	補助団体名	開始年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						H28 決算	H29 決算	H30 決算	R元 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
1	市民部	要綱等	町会備品設備整備費補助金	各町会	H27	1,838 3,676	2,954 6,203	1,981 4,012	2,601 5,632	—	—	見直したうえで補助を継続	・本補助事業は町会活動に必要な備品の整備費の一部を補助しているが、自主的な町会活動の促進や地域活動の活性化に繋がることから、現行のまま補助を継続するとともに、備品の故障などの緊急時に速やかに補助できるよう制度改正を行った。
2	子ども未来部	要綱等	青少年自立支援活動費補助金	個人	H24	—	—	—	100 270	現行のまま補助を継続	—	現行のまま補助を継続	・本補助事業による自動車免許所得により、自立援助ホーム入所者の就業につながるなど事業効果があるため、現行のまま補助を継続した。
3	保健福祉部	要綱等	公衆浴場経営安定化事業補助金	市内公衆浴場の各経営者	H28	1,770 8,605	800 4,888	800 3,726	910 4,394	—	—	現行のまま補助を継続	・燃料費の高騰が続いており、小規模公衆浴場の経営安定には必要であるため、現行のまま補助を継続した。
4	農林水産部	要綱等	酪農労働環境改善支援事業費補助金	酪農家	H27	428 857	511 1,023	538 1,076	694 1,388	—	—	現行のまま補助を継続	・本事業により酪農経営者および従事者の労働環境が改善することでゆとりある酪農経営を実現し、酪農の担い手確保や、酪農の持続的な発展につながることから、現行のまま補助を継続した。

平成30年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

3. 1, 2以外の事業

No.	所管部局	区分	補助金名	補助団体名	開始年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						H28 決算	H29 決算	H30 決算	R元 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
5	経済部	要綱等	海外展示商談会出展補助金	市内事業者	H28	1,236 2,117	1,418 2,876	1,132 2,650	2,000 4,000	—	—	現行のまま補助を継続	・平成29年度に規則改正を行い、地域経済の活性化に一定の効果をあげており、現行のまま補助を継続した。
6	経済部	要綱等	住宅用太陽光発電システム設置費補助金	各個人	H23	3,917 94,941	4,575 91,900	3,845 81,800	5,400 150,000	見直したうえで補助を継続	・国のエネルギー政策や他都市の動向、システム設置費用額の推移や本市の財政状況等を考慮し、補助金単価や補助件数の見直しを検討する。	その他	・本補助事業は、今年度で9年目になり、この間、太陽光発電を取り巻く環境も変化しており、本補助事業による当初の目的は一定程度達成されたと考え、新たな展開を検討する時期と思われることから、令和2年度からの廃止に向けて検討する。
7	都市建設部	要綱等	住宅リフォーム補助金	建築物所有者	H24	11,426 11,426	13,654 13,654	13,295 13,295	13,000 13,000	現行のまま補助を継続	—	現行のまま補助を継続	・市民の安全・安心な生活の実現に寄与していると認められるため、現行のまま補助を継続した。
8	教育委員会	要綱等	通学バス運行経費補助金	陣川あさひ町会	H23	3,297 13,033	3,297 12,293	3,297 12,298	3,311 12,312	現行のまま補助を継続	—	現行のまま補助を継続	・公共交通機関やスクールバスの運行がない地域から、遠距離通学する児童生徒の安全確保への取り組みに対して、政策上一定の補助をする必要があることから、現行のまま補助を継続した。

平成30年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

3. 1, 2以外の事業

No.	所管部局	区分	補助金名	補助団体名	開始年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						H28 決算	H29 決算	H30 決算	R元 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
9	経済部	行政の 補完的団体	函館地域産業振興 財団研究開発等事 業補助金	(公財)函館地域 産業振興財団	S 6 1	25,860 44,161	94,340 247,999	99,826 236,112	106,001 240,527	見直した うえで補 助を継続	・当該法人の管理運営経費については、従前は、北海道と市が一定の割合で負担していたが、平成28年11月に「道立工業技術センターのあり方について」を道において関係自治体で協議して策定し、負担割合を令和3年度までに「道5：地域5」に見直す。	現行のまま補助を継続	・北斗市、七飯町を含めた管理運営経費の負担割合も定めているが、当該あり方は令和3年度までの計画であることから、今後、次期あり方を検討する際にあらためて見直し等を協議するが、現行のまま補助を継続した。
10	教育委員会	まつり	はこだて国際民俗 芸術祭開催補助金	はこだて国際民 俗芸術祭組織委 員会	H 2 2	2,600 20,628	3,000 22,624	2,600 21,086	2,600 19,705	見直した うえで補 助を継続	・平成26年度および平成28年度に見直した補助金であるが、イベントの収支状況を再確認および補助対象経費の見直しを図り、団体の自立・補助金の圧縮を図る。	見直したうえで補助を継続	・事業内容や収支状況等を精査し、平成28年度に見直した。また、平成29年度は10周年記念事業のため、補助金額を増額したが、平成30年度は平成28年度と同額に引き下げた。